



写真上、栗石元祖軽トラ市では、商工会青年部の主要メンバーとしてイベントなどでも大奮闘！ 写真下、娘さんたちも、民謡と三味線を栗石出身の民謡歌手「中川愛子」師匠から学んだり、栗石のYOSAKOIチームに参加するなど、活躍中！

「地域活動ってやったことがない人には面

「東京時代よりも収入は減りました。でも志が同じ仲間たちがたくさんできました」と、その表情は誇らしげだ。地域のために自分を活かす。これが浦田さんの移住生活の中心にある。



地域づくりでは頼まれたら断らないのが浦田さんのモットー。取材日も商工会青年部から依頼されたポスター制作を行っていた。

「栗石商店街よしやれ通り近くの自宅では今ではいろいろな仕事が増えちゃって。両手の指では足りないぐらいですよ」と笑うのは、2009年に東京から奥さんの故郷である栗石に移住した浦田大輔さんだ。話している内容は、浦田さんが参加する地域づくり関係の活動についてだ。

倒かもしれない。でも、自分や家族が暮らす地域をより良くする活動だから、すごくやりがいはあるんですよ」とその動機はシンプルだ。こうした活動ができるのも移住の結果なのだという。「東京で暮らしていた頃はもう残業だらけ。自分のことで精一杯で、地域なんてないも同然。でも栗石にきたら仕事だけじゃなく自分の時間もある。だったらそれを地域のために使おうと思ったんです」。そして、そうした活動は浦田さん自身の人生を豊かにしてくれていると語る。

移住の先輩が語る

4
栗石での
移住後の暮らし

浦田大輔さん ● 2009年移住・会社員 IT系業務担当

みんなで地域を良くしていく。
その活動が楽しい



浦田さんのプロフィール

年齢：39歳
移住歴：10年
家族構成：夫婦2人、子供2人、猫3匹、熱帯魚少し
移住前の住居：東京都・賃貸物件
現在の住居：賃貸一戸建て。駐車スペース（5台くらい）、自宅前の畑込み
移住前の仕事：広告代理店でIT系の業務を担当
移住後の仕事：前職を生かし、盛岡の会社に就職。IT系業務を担当。